

九州・沖縄から

文化力  
POWER OF CULTURE

文化庁「九州・沖縄から文化力プロジェクト」参加事業

# フィルハーモニックオーケストラ・長崎 第11回定期演奏会



2012年9月9日(日)  
とぎつカナリーホール

主催/フィルハーモニックオーケストラ・長崎  
後援/長崎県 長崎市 時津町 長崎新聞社 朝日新聞社  
西日本新聞社 読売新聞西部本社 毎日新聞社  
NHK長崎放送局 NBC長崎放送 KTNテレビ長崎  
NCC長崎文化放送 NIB長崎国際テレビ エフエム長崎  
長崎ケーブルメディア 長崎県音楽連盟

## オフステージ ～あるつぶやき

### エピソード #1 サイトウキケン・オケと小山さんのこと

小山さんは、何年間もサイトウキケン・オケの一員として、ヨーロッパやアメリカ・ツアーで小澤征爾さんのタクトで数十ステージもの本番をこなしてきたつわものである。斎藤秀雄先生から徹底してたたき込まれた小澤征爾さんが、桐朋のオケやサイトウキケンを指導するさまを間近で見聞きし肌で感じ取ってきた、プロ中のプロである——決してそんな風には見えないが、で、幸か不幸かアマチュアの「やり方」をご存知ないので、アマを指導するのが難しい。曰く、「その出だしの4分音符はそうじゃなくて、もっとこう、上に上がって消えていく音にして」曰く、「そのチェロとベースの最初の音は、もっと『掘って』…枚挙に暇がない。学んできた音楽を後輩たちに伝えたいとの思いから郷里の長崎に帰って来られたのであるが、ふつうのオケではこれはついていけない。ところがどっこい、PONはふつうのオケじゃない、実は、サイトウキケンならぬサイトウキケン・オケなのだ。どうケンかという、普通に団員の数を数えたとんでもなく少ない。練習は歯抜けで、居ない楽器の音は皆の頭の中で鳴らすしかない、ヴァーチャルトレーニングが要求される。音程やリズムにダメなところがあってもやり直しは殆ど無く（「それは自分でやって来ておかなければならないことでしょ」というどこからともない冷たい視線を感じるの私だけでしょうか）、つまりその先のところが本当のレッスンなのだ。弦セシ第4楽章の冒頭、何の変哲もない「レー」の引き伸ばし…なのに、さっそく、マエストロはオケを止める。「そんな弱い音じゃなくて、pp じゃないから。あ～、でもそんな明るい音じゃなくて。え～とね、『あと3日したら春が来るかも』って待っているような p にしてくれない」※#\$?! このようにして、PON、またの名、サイトウキケン・オケは鍛えられるのである。誰か助けてよ～！

### エピソード #2 アマテウス・酒井さんのこと

酒井さんは、若い。精力的に仕事をこなしている。少し売れてきたのか、短編映画の音楽を担当したり、お金になる仕事が増えて多忙なようだ（失礼な言い方でごめんなさい）。PONに提供される曲は、「営業」から離れて純粋に音楽的な作品を追及されるようで、ありがたいことではあるが、リキが入っているぶん、当然仕上がりに時間がかかる。モーツァルトが歌劇「ドン・ジョヴァンニ」を初演したとき、序曲は初演の直前に一晩で書いたと言われている。天才モーツァルトの速筆ぶりを示すエピソードとして知られている逸話だが…、ちょっと待てよ！よく考えれば、もっと早く書いておけばいいだけで、コピー機が無い時代なんだから、その日の朝になって仕上がった譜面をもらった方も大変だったろうねえ。さすがに現代の巨匠——チャイコフスキーやベートーヴェンとポスターでは並んでいる——は、コンピュータが使えるので、楽譜は手書きではないし、郵便ではなくて電子メールの添付ファイルで送られてくる。とは言っても、本番1週間前にやっと全曲の練習ができるっていう綱渡りは今回を最後にして欲しい（と、願っているのは私一人ではないハズ）。作品に妥協を許さないというのは、作曲家としてこれまた正しく真摯な態度であって、私如きがとやかく言うことではないが、関係者としては冷や汗なのである。アマテウス・酒井さん、頼みますから、次は早目をお願いします。それにしても、やれ5拍子だ、やれ7拍子だ、なんじゃこりゃという楽譜をと事も無げに弾いてしまうPONも凄いな。低音バリバリ、打楽器ガンガンで、「ソロが聞こえないんじゃないでしょうか？」と心配する奏者に、「そこは、ソロは聞こえなくてもいいんです！」さすが、作曲家の考えていることはチト違ふと感心してしまう。ということで、ソロのヴァイオリンが聞こえないところがあってもオケが出し過ぎなんではなくて、作曲家の意図ということでご理解ください。なんだか、妙な言い訳になってしまった…。



株式会社 **イズタ・バイオリン**

<http://www.izuta-violin.co.jp/>    OPEN 10:00    CLOSE 18:30  
info@izuta-violin.co.jp

〒810-0041 福岡市中央区大名2-9-29 第2プリンスビル 1F  
TEL:092-713-7536    FAX:092-713-7904  
定休日：毎週木曜日(祝日の場合は営業致します。)

# プログラム

## Program

指揮 小山大作  
*Daisaku Koyama, Conductor*

ヴァイオリン 田口 薫  
*Nio Taguchi, Violin Solo*

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー

弦楽セレナード ハ長調 作品48

*Пётр Ильич Чайковский*

*Serenada для струнного оркестра соч.48*

*Pezzo in Forma di sonatina;  
Andante non troppo — Allegro Moderato*

第1楽章 ソナチネ形式の小品  
アンダンテ・ノン・トロppo — アレグロ・モテラート

*Waltz; Moderato (Tempo di valse)*

第2楽章 ワルツ モテラート (ワルツのテンポで)

*Elegie; Larghetto elegiaco*

第3楽章 悲歌 ラルゲット・エレジアコ

*Finale (Tema russo);  
Andante — Allegro con spirito*

第4楽章 終曲 (ロシアの主題)  
アンダンテ — アレグロ・コン・スピリート

酒井 健吉  
*Kenkichi Sakai*

ヤイカテカラ協奏曲〜ヴァイオリンと管絃樂の爲の〜(2010/12改訂版)  
*Concerto da Yaykatekara per Violino ed Orchestra*

*Allegro con anima*

第1楽章 アレグロ・コン・アニマ

*Andante rapsodico*

第2楽章 アンダンテ・ラブソディコ

*Vivace ritmico: Rondo ostinato*

第3楽章 ヴィヴァーチェ・リトミコ ロンド・オスティナート

～ ～ ～ 休憩 ～ ～ ～

*Intermission*

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン  
*Ludwig van Beethoven*

交響曲第5番ハ短調 作品67  
*Sinfonie Nr.5 in c-moll, op.67*

*Allegro con brio*

第1楽章 アレグロ・コン・ブリオ

*Andante con moto*

第2楽章 アンダンテ・コン・モート

*Allegro*

第3楽章 アレグロ

*Allegro*

第4楽章 アレグロ

内科・循環器科

# 江 良 医 院

院長 江 良 修

長崎市住吉町5-15

TEL 095-844-0415

FAX 095-843-8192

# プロフィール

## ■田口 薫 TAGUCHI Nio (ヴァイオリン)

東京音楽大学音楽学部器楽科卒業。千葉県の新入演奏会に出演。全日本ジュニアクラシック音楽コンクール大学生の部で奨励賞を受賞。受賞者演奏会及び東京芸術協会主催のコンサートシリーズに多数出演。ピアニストのミッシェル・ペロフ氏のオーケストラプログラムに参加。また、ボリス・ベルキン氏の公開レッスンに参加し研鑽をつむ。トロッタの会等で現代作曲家の作品の初演にも数多く携わる。酒井健吉氏の作品初演には2008年より携わり始め、今回のヤイカテカラ協奏曲(改訂版)で7作目となる。現在、ソロ・室内楽・オーケストラでの演奏、またトリオ「ノイムジカ」のヴァイオリンを担当し、インターネット配信やコンサート、ライブ活動を行うほか、様々なアーティストのバックストリングスとしてTVやPV、レコーディング、コンサートに参加。テーマパークや音楽番組での演奏など、様々なジャンルで活動している。これまでにヴァイオリンを江口自音子、大谷康子、鳩田慶子の各氏、室内楽を大谷康子、北本秀樹、河合訓子の各氏に師事。



## ■酒井健吉 SAKAI Kenkichi (作曲家)

1980年生まれ。作曲を加藤豊、作曲家の故・伊福部昭氏より自作が高い評価を得る。2005年第11回宮日音楽コンクール作曲部門でグランプリ受賞。06年イタリアで開催された第12回2AGOSTO国際作曲コンクールで『フルートと管絃楽の為の諧謔風協奏曲』にて第2位入賞。同作はマリオ・アンチロッチのフルート独奏、ステイヴン・オールドトップ指揮のオーケストラ・シンフォニカ「アルトゥーロ・トスカニーニ」によって初演。その後、パルマ歌劇場管絃楽団などで再演を重ねている。イタリア国営放送RAI3ラジオ、テレビを通じ自作がヨーロッパ全域で衛星放送される。07年10月、イタリアのサルディーニャで開催された音楽祭“Festival SPZIOMUSICA”に作品が招待され「Ricerca」が初演される。08年6月にはポーロニャで行われたオルガン音楽フェスティバル“ORGANI antichi”に於いてフェスティバル依頼作品『雅遊の舞』を初演し好評を博す。09年には2agosto国際作曲コンクールより依頼を受け『室内協奏曲』を作曲。同作は10年、イタリアはナポリで行われた音楽祭“フェスティバル モーツァルト BOX 2010”にてリカルド・ケニーの指揮で世界初演がなされた。10年3月にはヴァイオリンとピアノの為の『ソナチネ』を、11年には古事記を題材にした『アメノウスメの舞〜ヴァイオリンと七奏者の為の〜』をいずれも田口薫のヴァイオリン独奏により初演。また、映画監督藤本直樹氏の新作映画『運命のデジカメ』のサウンドトラックを担当。諫早市在住。Kitara音楽研究所主宰。



## ■小山大作 KOYAMA Daisaku (指揮)

長崎市出身。桐朋学園大学でファゴットを中川良平(サンフランシスコ響)に、室内楽・オーケストラスタディを中川良平、カール・ライスター(ベルリン・フィル)両氏に師事。また、シャーマン・ウォルト(ボストン響)、レオナルド・シャロー(NBC響)両氏のレッスンを受ける。指揮を高階正光氏に師事。1986年マーフィー木管五重奏団メンバー。89年からは小澤征爾率いるサイトウキネン・オーケストラのメンバーとして、2回のザルツブルグ音楽祭、カーネギーホール公演など、世界各地での演奏旅行に参加、絶賛を浴びる。91年、國學院大学管絃楽団定期演奏会にて、渡邊一正の指揮でウェーバーのファゴット協奏曲へ長調を共演。94年「バンド・ピープル」誌に「ファゴット レッスン」を1年間連載。96年にはソロ・リサイタルを開く。97年、中川良平指揮「東京バッハバンド」でバリトンサクソ奏者としてもデビュー。97・99年のライブCDは「パイパーズ」から発売されている。05年3月、長崎出島音楽祭で吹奏楽指導者のディプロマを修得。05年~09年、OMURA室内合奏団ファゴット奏者。一方、94-96年、若木ヶ丘フィルハーモニー管絃楽団、02-03年、立正大学管絃楽団の指揮者として活動。06年6月のフィルハーモニックオーケストラ・長崎の設立に関わり、同年11月のデビューコンサートにて、ブラームス交響曲第1番ハ長調などを指揮し、万雷の拍手を浴びた。その後、同オーケストラの第1回・第3回~第10回定期演奏会、長崎大学管絃楽団サマーコンサート2009などを指揮する。現在、フィルハーモニックオーケストラ・長崎団長。演奏の傍ら後進の指導に当たっている。



## ■中原大幾 NAKAHARA Motoki (コンサートマスター)

鹿児島市出身。長崎大学教育学部音楽科卒業。同大学院修了。在学中、文部科学省短期海外派遣留学生として、韓国国立慶北大学校芸術大学音楽学部へ留学。同大学院へ進学し、音楽学修士課程修了。2000年、02年に韓国大邱市、03年鹿児島市、03、09、11年に長崎市にてリサイタルを開催。第44回南日本音楽コンクール優秀賞。第33、34、35回入選。アクロス福岡、アルカス佐世保の主催ヴァイオリンセミナー、第1、2回球磨川音楽祭「木野祭」に参加。ヴァイオリン、室内楽を岩下ゆり子、故川瀬洋、景山誠治、山下典道、Yoon,soon-young、木野雅之の各氏に師事。また、松原勝也氏の指導も受ける。フィルハーモニックオーケストラ・長崎の第3回定期演奏会以降の殆どの定期にて、ゲストコンサートマスターをつとめる。また同オーケストラの第7回定期演奏会では、J.S.バッハの2つのヴァイオリンのための協奏曲のソリストを務めた。第5回長崎大学OB管絃楽団演奏会のゲストコンサートマスターもつとめる。OMURA室内合奏団団員、(財)SASEBO音楽家振興協会会員。長崎県音楽連盟会員。



## ■フィルハーモニックオーケストラ・長崎(管絃楽)

「音楽の素晴らしさを聴衆・団員で分かちあおう」を合い言葉に、2006年6月、長崎で第2番目の市民オケとして誕生。元サイトウキネン・オーケストラの小山大作の指導の下、アンサンブルの重視、既成概念に捉われない選曲や構成で、新しいサウンドの創出を目指している。これまでに、デビューコンサートと10回の定期演奏会を開催、ブラームスの交響曲第1番・第4番、ドヴォルザーク「新世界より」、ストラヴィンスキー「火の鳥」、ショスタコーヴィチ「革命」、モーツァルト交響曲第40番・41番、ベートーヴェン「英雄」・第7番、チャイコフスキー3大交響曲、モーツァルトのピアノ協奏曲第23番・クラリネット協奏曲、チャイコフスキーのヴァイオリン

協奏曲・ピアノ協奏曲第1番、ブラームスのヴァイオリン協奏曲、バッハの2つのヴァイオリンのための協奏曲などに加え、管楽器や弦楽器・打楽器のアンサンブル、さらには諫早在住の若手作曲家、酒井健吉の初演作品なども果敢に取り上げている。また、ちゃんぼんマチネ/ソアレーでは、室内楽小品を演奏。小編成からフルオーケストラまで、古典派の名曲から現代曲まで、幅広く斬新な選曲や熱気あふれる演奏スタイルで知られており、最近の演奏会後のお客様へのアンケートでは「満足」以上が90%を超えている。楽団員は、長年市民オーケで鍛えてきた「ただ者じゃない」団員、近隣のトップレベルのアマチュア演奏家、それにプロフェッショナルの演奏家から成り、「お客様に感動していただける演奏」を共通の目標とした強力な **寄せ集め「ハイブリッド」** 集団である。

'06 11 18	<b>デビューコンサート</b> とぎつカナリーホール	レスピーギ/リュートのための古風な舞曲とアリア第3番 リヒャルト・シュトラウス/13管楽器のためのセレナード変ホ長調 ジルコピッチ/トリオ・バー・ウノ ブラームス/交響曲第1番ハ短調	
'07 5 26	<b>第1回定期演奏会</b> “ドヴォルザーク〜コーブランド 〜バーバー 新世界の系譜” とぎつカナリーホール	荻久保 和明/黒い典禮〜第2楽章〜 バーバー/弦楽のためのアダージョ ドヴォルザーク/交響曲第9番ホ短調《新世界より》 コーブランド/市民のためのファンファーレ チャイコフスキー/スラヴ行進曲	
'08 1 14	<b>第2回定期演奏会</b> “火の鳥 & 革命” 長崎ブリックホール	ストラヴィンスキー/バレエ「火の鳥」組曲 1919年版 ショスタコーヴィチ/交響曲第5番ニ短調（革命）	
'08 5 17	<b>第3回定期演奏会</b> “神童 vs 楽聖” とぎつカナリーホール	モーツァルト/歌劇「後宮からの逃走」序曲 モーツァルト/交響曲第40番ト短調 ベートーヴェン/交響曲第3番変ホ長調《英雄》	
'08 6 1	<b>PONみちのおホール ミニコンサート</b> “見に来ん” 第1回 みちのおホール	バッハ/G線上のアリア モーツァルト/ティベルティメント 二長調 モーツァルト/ピアノと木管のための五重奏曲変ホ長調 より第1楽章 ベートーヴェン/ピアノと管楽器のための五重奏曲変ホ長調より第1楽章	ほか
'08 11 24	<b>'08秋のちゃんぼんマチネ</b> in 県美術館 長崎県美術館2階ホール	タフネル/木管五重奏曲ト短調 酒井健吉(木部5巴仁) / 「庭鳥、飛んだ」〜朗読と室内管絃楽の為の〜〔初演〕 モーツァルト/セレナーデ第6番二長調「セレナータ・ノットウルナ」	ほか
'09 2 8	<b>第4回定期演奏会</b> “チャイコフスキー3大交響曲 連続演奏会・第1弾” とぎつカナリーホール	酒井健吉/祈る女〜アルトとオーケストラの為の〜〔初演〕（アルト：かのうよしこ） モーツァルト/ピアノ協奏曲第23番イ長調（ピアノ：大野陽子） チャイコフスキー/交響曲第4番ハ短調	
'09 6 20	<b>'09初夏のちゃんぼんソアレー</b> in メルカつきまち メルカつきまち市民生活プラザホール	酒井健吉/ピアノと絃楽四重奏の為のコンチェルト・カプリチオーソ（絃楽合奏版） モーツァルト/弦楽セレナード「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」 ステイーヴ・ライヒ/手拍子の音楽 マドセン/チューバとピアノの為のソナタ モーツァルト/管楽セレナード第12番ハ短調「ナハトムジーク」	ほか
'09 10 11	<b>第5回定期演奏会</b> “チャイコフスキー3大交響曲 連続演奏会・第2弾” とぎつカナリーホール	チャイコフスキー/歌劇「エフゲニー・オネーギン」より、ポロネーズ チャイコフスキー/ヴァイオリン協奏曲二長調（ヴァイオリン：木野雅之） チャイコフスキー/交響曲第5番ホ短調	
'10 3 22	<b>第6回定期演奏会</b> “チャイコフスキー3大交響曲 連続演奏会・第3弾” とぎつカナリーホール	グリンカ/歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲 チャイコフスキー/ピアノ協奏曲第1番変ロ短調（ピアノ：林田 賢） チャイコフスキー/交響曲第6番ロ短調《悲愴》	
'10 7 27	<b>'10初夏のちゃんぼんマチネ</b> in 道ノ尾病院アトリウム 道ノ尾病院本館アトリウム	酒井健吉/「ヤイカテカラ」協奏曲〜ヴァイオリンと変則的管絃楽の為の〜〔初演〕 早川正昭/ロック風「日本の四季」抜粋 ヘルムシュロット/バラータ ポール・デスモンド/テイク・ファイヴ ジョー・ガーランド/イン・ザ・ムード バッハ/ヴァイオリンとオーボエのための協奏曲より第1楽章	ほか
'10 9 20	<b>第7回定期演奏会</b> “バッハ〜ベートーヴェン〜ブラームス” とぎつカナリーホール	ベートーヴェン/「レオノーレ」序曲第3番 J.S.バッハ/2つのヴァイオリンのための協奏曲ニ短調（ヴァイオリン：前田純美加、中原大幾） ブラームス/交響曲第4番ホ短調	
'11 1 16	<b>第8回定期演奏会</b> “ウィーン☆ニューイヤーコンサート” とぎつカナリーホール	J.シュトラウス/喜歌劇「こもり」序曲 モーツァルト/クラリネット協奏曲イ長調（クラリネット：山田芳美） ハイドン/びっくりシンフォニー レーハール/ワルツ「金と銀」 J.シュトラウス/ワルツ「南国のぼら」、アンネン・ポリカ、トリッチ・トラッチ・ポリカ	ほか
'11 7 24	<b>第9回定期演奏会</b> “神童 vs 楽聖 2” とぎつカナリーホール	モーツァルト/歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲 モーツァルト/交響曲第41番ハ長調（ジュビター） ベートーヴェン/交響曲第7番イ長調	
'11 11 23	<b>'11秋のちゃんぼんマチネ</b> in 道ノ尾病院アトリウム 道ノ尾病院本館アトリウム	酒井健吉/朗読と室内管絃楽の為の「新月のピエロ」（詩Kana） ベートーヴェン/2本のオーボエとコーラングレの為の三重奏曲 モーツァルト/オーボエ四重奏曲ハ長調より第1楽章 プーランク/クラリネットとファゴットのためのソナタ	ほか
'12 3 18	<b>第10回記念定期演奏会</b> “ブラームス! ブラームス! ブラームス!!!” とぎつカナリーホール	ブラームス/「大学祝典序曲」 ブラームス/ヴァイオリン協奏曲二長調（ヴァイオリン：木野雅之） ブラームス/交響曲第1番ハ短調	

# 本日のオーケストラ

(客員出演者を含みます)

## 指揮

小山 大作

## ソリスト

田口 薫

## コンサートマスター

中原 大幾

## 1st ヴァイオリン

今村 英 恵  
太田 さあり  
田口 薫  
野口 明 子  
前田 純美加  
藤井 咲 子

## 2nd ヴァイオリン

齊藤 享  
多賀 美 紀  
高木 彩 貴  
鶴田 明 子  
野口 誠  
野澤 佳穂子  
福田 千里  
辺 聡

## ヴィオラ

大津 元 起  
岡本 昭  
小林 和 弘  
寺田 篤 史  
長嶋 拓 生  
永本 佳菜子

## チェロ

大井 久美子  
香川 昌 恵  
高田 浩 一  
田辺 清 士  
永留 加奈子  
西本 琢 人

## コントラバス

亀子 政 孝  
古賀 恵  
谷口 正 美  
福田 一 毅

## フルート &

### ピッコロ

東田 亜耶香  
福田 久美子  
三澤 絵里子

## オーボエ &

### イングリッシュホルン

武野 計 二  
西川 千穂  
水落 理 子

## クラリネット

小田 智 子  
福田 憲 弘

## ファゴット &

### コントラファゴット

柴田 義 浩  
種口 敬 明  
安永 麻 衣

## ホルン

佐藤 雅 秋  
竹内 直 樹  
村川 佳奈子

## トランペット

木須 裕 也  
林 拓 人  
山田 慧

## トロンボーン

梅原 恵 子  
藤井 伸 武  
矢野 達 也

## ティンパニ &

### パーカッション

奥田 智 恵  
福田 祥 一  
村川 泰 蔵

## ピアノ

中谷 寿 人

## ステージマネージャー

田 中 仁

(都合より変更になることがあります)

ゆううつ・不安・ストレス・物忘れなどの心の健康相談

心療内科・神経科・精神科

# すがさきクリニック

院長 菅崎弘之

TEL 095・820・1162 (予約制)

西浜町電停前銅座郵便局 4 F

■月・木・金 9:00~18:00

火・水 9:00~20:00

土 9:00~13:00

■休診日 第2・4土曜日、日祝日

印章・ゴム印


有限会社 **吉岡印章堂**

新地町8-15 ☎822-2555(代)

三島内科

通所リハビリテーション

TEL(直通):895-9101

 三島内科医院

長崎市上戸町2-8-16

精神科・神経科・心療内科・内科・歯科・皮膚科

# 道ノ尾病院

●心の健康相談●精神科デイケア  
●精神科デイトケア●精神科作業療法  
理事長 松本 純隆 院長 松本 一隆

長崎市虹が丘町1-1  
県立長崎工業高校うえ  
☎095(856)1111

## 救急病院

医療法人 厚生会

# 虹が丘病院

長崎市虹が丘町1番1号(道ノ尾病院となり)  
☎(095)856-1112

循環器科 内科 消化器科 呼吸器科 神経内科  
皮膚科 放射線科 心臓血管外科 外科 肛門科  
整形外科 リハビリテーション科(理学療法・作業療法)  
リウマチ科



医療法人 良幸会

# ツダ眼科

### ●思案橋ツダ眼科

長崎市油屋町1-12(思案橋バス停前)  
☎823-9201

### ●南長崎ツダ眼科

長崎市柳田町1-10(鶴見台入口)  
☎832-5011



## こいで小児科

### さくらっこルーム

※日曜祝日休診

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休
午後2:00~6:00	○	○	★	☆	★	—	—

時津町西時津郷75-10

さくらっこルーム

★予防接種・乳児健診は、毎週水曜日と金曜日の午後2時~3時に行っています。  
☆毎週木曜日午後2時~3時はBOGの予防接種を行っています。  
事前に受付もしくは電話にてお申し込みください。  
一般診療は、3時半以降の受付となります。

☎881-7111

☎881-7561

(病児保育受付)



## 医療法人 落内科医院

	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○	休
14:00~18:00	○	○	休	○	○	休	休

〒850-0841 長崎市銅座町3-24 3階

ワシントンホテル前

TEL & FAX 095(824)2066

心療内科・精神科

## みちクリニック

市役所前バス停すぐ・桜町ビル4階

☎ 095-818-2300

〈電話予約制〉

## プログラム・ノート

弦楽セレナード 八長調作品48

ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー

*Serenada для струнного оркестра соч.48*

*Пётр Ильич Чайковский(1840-1893)*

冒頭からロシア正教の聖歌を彷彿とさせる重厚な弦のハーモニーに圧倒されます。小澤征爾率いるサイトウキネンオーケストラの名演奏をテレビやCDでお聴きになった方も多いかと思います。伸びやかで華麗に舞うような第1楽章。ワルツを配した第2楽章。エレジー（悲歌）と名付けられた第3楽章はいかにもチャイコフスキーというメロディーに溢れ、終楽章は一転してロシアの民衆の踊りという、個性的な4楽章構成のセレナードです。その名の通り、弦楽器だけの編成で、1880年に完成されました。実は、チャイコフスキーは1878年に交響曲第4番を書き上げた後、1888年の第5番まで約10年間、標題交響曲「マンフレッド」を除いて交響曲を書いていません。スランプだったとか、新しい技法を試行錯誤していた時期だとか、破局に終わった結婚以来精神的に参っていたとか言われています。しかし、交響曲以外分野では、この弦楽セレナードの他、多楽章の管弦楽組曲やオペラ、序曲「1812年」や「ロミオとジュリエット」も生み出されています。交響曲を書けない何かがあったのかもしれませんが。

さて、ロシア人であるチャイコフスキーから見れば、モーツァルトは西欧音楽の本流の人。彼へのオマージュとしてこの曲は作曲されました。チャイコフスキーがモーツァルトを尊敬していたことは、旧モーツァルト全集を愛蔵していたことや「モーツァルティアーナ」の標題を持つ管弦楽組曲を作曲したことから明らかで、この弦楽セレナードのことを「モーツァルトへの尊敬の念から生み出されたものであり、手本としたモーツァルトに近づけていけば幸いである」とチャイコフスキー自身が書き残しているそうです。（た）

ヤイカテカラ協奏曲～ヴァイオリンと管絃樂の爲の～(2010/12改訂版)

酒井健吉

*Concerto da Yaykatekara per Violino ed Orchestra*

*Kenkichi Sakai(1980-)*

「ヤイカテカラとは日本の北方先住民族アイヌ族の即興歌で、主に樺太アイヌや北海道北部のアイヌ族が歌っていたものです。主に女性の視点で恋愛を歌うものとされており、アイヌにとって音楽とは彼らの生活様式に非常に密着しているもので、どのような時にも音楽（歌）が伴います。出産の時にも歌いますし、人が死亡した時も歌います。またそれだけではなく、労働の時や愛用の食器や道具が壊れたら名残惜しんで歌ったりと本当に音楽が生活の溢れているのです。アイヌは森羅万象全てにおいて神が宿るとしており、それらに祈りや感謝を捧げる行為として歌や音楽があります。（森羅万象に神が宿るという考え方は、これは我々日本人の古代からの宗教である神道に通じるものがありますね。）また、アイヌにはこれほど生活に音楽がくっついているにもかかわらず、我々が言うところの純粋な音楽と言う概念がなく、詩と音楽と踊りが不可分な状態ととらえていて、これらをひとくくりにして音楽的な行為としているようです。先にもこのヤイカテカラの言葉の意味については述べましたが、其の本来の言葉の意味は「自から物にとり憑かれた」という意味であって、現代の私たちの考える恋歌や所謂セレナーデの様なとりすました微温的なものでは決してありません。手近に人の居ない時などは、棒きれで其の辺りのものを打ちながら恋情の限りを訴え、涙を流し、更に嵩ずると到底人前では口外出来ぬ様な言葉と動作に打ち狂うのです。

さて、今回拙作の独奏を務めますヴァイオリンの田口薫さんとは2008年に東京台東区で開催された{art-Link上野一谷中2008}において初演した『鍵盤ハーモニカと絃樂の爲のコンチェルト・カプリチオーソ』で知り合いました。その時に素晴らしい演奏を聴かせていただきまして爾来、田口さんの為の作品を作り続けています。このヤイカテカラ協奏曲も2010年に田口さんの為に作曲献呈したものです。私としては2010年版に意を満たなかったため、今回の機会を頂いて作品を改訂し、皆様にお聴きいただける事に心より嬉しく思っております。作曲に関しましてはアイヌ民謡の影響を取り入れつつ、上に記したような彼らの生活様式や精神世界に共感し作曲いたしました。一番アイヌ民謡の影響が顕著なのは第二楽章の中間部でしょうか。．．．また、本作はオーケストラの編成が通常の編成と異なりまして、ヴァイオリンとヴィオラを省いています。ソロの音色とオーケストラの音色のコントラストを強調しようと思いいこの様な特殊な編成になりました。本作品は次の三楽章から成ります。

第一楽章 Allegro con anima 二つの主題から成るソナタ風の楽章。

第二楽章 Andante rapsodico 自由な三部形式に依る歌謡形式の楽章。

第三楽章 Vivace ritmico [Rondo Ostinato] 繰り返されるリズムオスティナートの上を四つの主題がロンド風に構成しています。

(作曲家)



—— ベートーヴェンの交響曲第5番と言えば《運命》のことですよね？

はい、一般的にそう呼ばれていますが、今回の演奏会ではポスターにもチラシにもどこにも《運命》とは書かれていません。日本以外では《運命》という名前で呼ばれることは殆どありませんからね。

☞ 《運命》という名前で呼ばれるのは、日本の他には韓国ぐらいで、ドイツで稀にschicksal(運命の意味)という形容詞を使ってSchicksalssinfonie(運命交響曲)と表現されることはある。

—— どうして今回《運命》と呼ばないのですか？

一番の理由は、まずベートーヴェン自身がそう書いていないからです。言葉というのは魔物で、そのような標題を作曲者が付けたものと思えば、そういうイメージで聴いてしまったり、演奏してしまったりします。先入観を捨てて、作曲家が書いた自筆譜に基づいて、彼が意図したものは何なのかを再現してみようというのが今回の試みです。

☞ 自称一番弟子のシントラーが「先生は、曲の出だしについて『運命はこのように扉を叩くのだ』と仰った」と伝記に書いたことが日本では一人歩きしている。彼が書いたベートーヴェンの伝記は作り話が多いことがわかり、今ではその信憑性が疑われている。

—— 自筆譜に基づくということですが、ベートーヴェンはかなりの悪筆だとか…

そうです。どちらの音が正しいのかわからないところや書き足したのか消したのかわからないところなどあって、写譜屋や出版社泣かせなんですね。ベートーヴェン自身も、初演後に書き直したりしていますし、複数の版が微妙に違っているというのが現状です。

今日使用する版は、ベーレンライター社（オーストリア）が1999年から出版している原典版交響曲全集のもので、自筆譜から出版譜まであらゆる資料を徹底的に調べて合理的に整理してあり、現在、一番ベートーヴェンが書いたものに近いと信頼できる楽譜です。

☞ ベートーヴェンの交響曲はドイツのプライトコプフ&ヘルテル社（今も昔も旧西ドイツと旧東ドイツに1社ずつある）から出版されているが、昔から印刷ミスが多く、訂正されないまま現在まで来ている。原典版交響曲全集はドイツのヘンレ社が1994年から、プライトコプフ&ヘルテル社が1996年から出版したが、ヘンレ社は未だに第3交響曲以降は未出版のままであり、一方、プライトコプフ&ヘルテル社の新しい第5交響曲は、旧東独の指揮者のクルト・マズアが関係していたので、旧西独に対抗するために旧版のミスを引き継いでおり、また新しい資料から変な結論を出している「古いお酒を新しい皮袋に入れた」様な楽譜となっている。

—— ところで《運命》ではないとすると、《愛》なのですか？

まず一つは作曲技法的なことになりませんが…冒頭の有名な『ジャジャジャジャー』の動機ですね。このジャジャジャジャーは5番より前のピアノソナタ《熱情》やヴァイオリン協奏曲等にも出てきます。ピアノ協奏曲第4番にもありますね。同じ動機を何回も愛して使い、ついに第5交響曲では全編いたるところに現れます。第1楽章など最初から最後までずっ〜とという感じで、ちょっと偏愛というか溺愛というか…

もう一つは、作曲の背景やベートーヴェンの思想に関わることです。彼が、共和主義やフランスの革命の自由・平等・博愛の思想に共感していたということをご存知ですか？ フランス革命が勃発したのは1789年でベートーヴェンは18歳。フランスに近いボンに生まれ育った青年期の彼に、フランス啓蒙思想は大きく影響を与えたのだらうと思いますよ。

☞ 自らの教養の低さを気にしていたベートーヴェンはボン大学の聴講生となるが、そこで彼を教えていたギリシア文学教授のシュナイダーはジャコバン主義者で、フランス革命に身を投じてギロチン台の露と消えている。ルイ16世亡き後の混乱期に頭角を現したナポレオンの活躍に触発されて、ベートーヴェンは第3交響曲《英雄》を書き、ナポレオンに献呈しようとしていたが、1804年にナポレオンが皇帝の座に就いたと知って、表紙の献辞からボナパルトの文字を掻き消した。第5交響曲はこの《英雄》交響曲の完成前後から取り掛かれており、フランス革命の根底にある自由・平等・博愛の理念が少なからず影響していると考えられる。

第5交響曲の初演のときに、第4楽章でナポレオンの老兵が「ナポレオンの行進だ！」と叫んだそうです。第4楽章の第1主題と第2主題の間に「ド、シー・ドー・レー」というメロディーが聴こえますが、これはフランス革命歌の一節だそうです。この様に《英雄》交響曲ではナポレオンに失望したベートーヴェンですが、フランス革命の理念への共感是一直いていて、何らかの形で取り込もうとしたのだと思います。

—— では《運命》ではなくて、《革命》ということなのですか？

いえいえ。先に述べましたように、標題というのが聴く者にも奏する者にも先入観を与えてしまうという点からは、それもよくないと思います。強いて言うならば、第9交響曲では“Alle Menschen werden Brüder”（すべての人は皆兄弟になる）と「人類愛」を謳いあげるような彼です。第5交響曲には歌詞こそありませんが、「自由・平等・博愛」がいっぱい詰まっていると考えると不思議ではありません。しかし、どうお聴きになるかは、皆様一人一人の感じ次第です。私達は、ベートーヴェンが書き残した音符から彼が伝えたかったであろうものをできるだけ正確に嗅ぎ取って音に変えて皆様にお伝えしたいと思います。

（指揮者へのインタビュー）

## 後援会「PON倶楽部」会員 (敬称略・順不同、H24.4.1 現在)

- 会 長 松本純隆 (医療法人厚生会理事長)
- 特別法人 (株)文明堂総本店 (医)厚生会道ノ尾病院 (医)清潮会三和中央病院  
(宗)妙行寺 (株)MHI コントロールシステムズ長崎営業所
- 法 人 (株)メモリード (医)ツタ眼科 (医)祥仁会西諫早病院  
(医)宝マタニティクリニック (医)仁和会しもむら産婦人科 (医)藤田クリニック  
(医)春秋会南長崎クリニック (有)チューケングループ長崎医学中央検査室  
(医)常岡歯科診療所 (医)ART 岡本ウーマンズクリニック
- 個 人 大久保喜久子 木高亘志 小久保政孝 坂上優子 田川安浩 道津剛佑 中川元治  
松本 勝 道辻俊一郎 山田笙子 吉武廣司 ほか匿名の方
- 賛 助 音楽喫茶わたべ 宝スポーツ 徳田整骨院 古川鍼灸治療院 ファミリーシューズやまもと  
レストランかじ (有)吉岡印章堂 古書店夢屋 炭火やきとり味彩 吉見皮ふ科 吉見耳鼻咽喉科

後援会「PON倶楽部」会員募集中 物心両面からサポートして下さる後援会員を募集中です。

個人/法人/特別法人会員には、一口2名様の優先座席チケット、優先入場、指揮者リハーサル・終演後のレセプション(実費)参加、「PONプレイバック」(過去の演奏会をオーディオで聴く集い)参加、会員向け限定の演奏会CDの頒布、プログラム冊子・当回ホームページへの会員名の掲載やリンク、会報による音楽情報の提供などの特典があります。

◇個人会員(一口1万円)◇特別法人会員(一口5万円)◇法人会員(一口2万円)：口数に応じた特典があります。

◇賛助会員(当回へのご協力)：内容に応じた特典があります。詳しくは資料をご請求ください。

## 謝 辞

公演にあたりご協力をいただいた、後援会はじめ、次の個人・団体・企業の方々に篤くお礼申し上げます。

【後援】長崎県、長崎市、時津町、長崎新聞社、朝日新聞社、西日本新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、NHK長崎放送局、NBC長崎放送、KTNテレビ長崎、NCC長崎文化放送、NIB長崎国際テレビ、エフエム長崎、長崎ケーブルメディア、長崎県音楽連盟 【広告】イズタ・バイオリン、江良医院、すがさきクリニック、吉岡印章堂、三島内科医院、こいで小児科、落内科医院、みちクリニック、おおみや小児科、たいすけ動物病院、ツタ眼科、西諫早病院、メモリード、道ノ尾病院、虹が丘病院、三和中央病院 【チケットिंग】浜屋プレイガイド、絃洋音楽器店、くさの書店西友店・チトセピア店、パピルス時津店 【ポスター・チラシ】長崎市ふれあい掲示板、旧香港上海銀行長崎支店記念館、チトセピアホール、長崎ブリックホール、岩屋食堂、レストランかじ、古書店夢屋、江良医院、吉見皮ふ科、吉見耳鼻咽喉科、クリーニングTOMO、伊勢屋木下酒店、##井上内科医院、おにぎり田舎もん、さくら整体、さいのお耳鼻咽喉科、浦上駅前薬局、川良生花店彩斗、ベシェ フルール、原田医院、くわつか医院、産婦人科宮村医院、下田外科医院、ごんどう小児科、松尾まこと歯科、三幸鍼灸治療院、川原整骨院、宮村眼科、焼きたてのパン サンマルコ、天子峰鍼灸整骨院、昭光電気、村上歯科医院、石田歯科医院、徳田整骨院、緑が丘地区ふれあいセンター、古川鍼灸治療院、美容院KAMIKIRIYA SINCE1988、スマイル・ペーカリー、整骨院クローバー、城栄町薬局、小山酒店、銭座中央市場、肉のみうら、宝町薬局、宝スポーツ、藤本整骨院天神本院、石地商店、宝町松尾歯科クリニック、南整骨院、銭座地区コミュニティセンター、石野皮ふ科、ながすえ小児科医院、梁川飯店、竹の久保調剤薬局、オートチャーム、山口内科・循環器科、FAN美容室、一ノ瀬商店、亀屋饅頭、島原ふるさと館、アラン亭、ファミリーシューズやまもと、フカダペーカリー、音楽喫茶わたべ、吉岡印章堂、せとぐち外科クリニック、パーパーかねこ理容院、出島リカーズ、長崎一番籠町店、出島亭、広馬場薬局、ほか多数 【デザイン・印刷】ブライム・ソシオ、川口あゆみ、昭英印刷 【プレートク関連】吉弘医院 【ステージ・フロント・録音等】田中 仁、酒井健吉、浦岡恵理子、田頭健二 【楽譜・楽器】Petrucci Music Library、柴田昌知、ほか 【練習会場】みちのおホール、とぎつカナリーホール 【広報ほか】文化庁九州・沖縄から文化プロジェクト、広報「とぎつ」、月刊こだま(長崎県音訳の会)、フロイデ、コンサートスクウェア、オケ専♪ (敬称略・順不同、重複は省略)

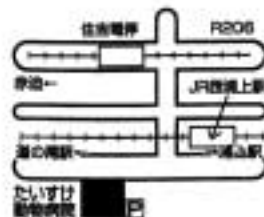
お名前の漏れもあろうかと存じますが何卒ご容赦ください。この他にも多くの方々からご支援、ご協力を頂きました。ありがとうございます。

## たいすけ動物病院

平日・土 10-13時 17-20時  
日・祝日 10-13時 14-17時  
水曜日 休診

長崎市柳谷町2-3

TEL. 840-9100



## おおみや小児科

院長 大宮 朗

長崎市上野町2-1 TEL (095) 847-6555

カトリックセンター前バス停・信愛幼稚園向い側

# がん診断

平成22年4月1日より、全ての悪性腫瘍の診断が保険適用となりました。(早期胃がんを除く)



**Positron Emission Tomography/CT**

PET・PET/CT検査の保険適用疾患

- ・ 全ての悪性腫瘍(早期胃がんを除く)※
- ・ てんかん

※他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない場合に保険適用となります。  
(健康保険によるPET検査自己負担額：約2～3万円)

医療法人 祥仁会 西諫早病院

癌研PET/CT画像診断センター

TEL 0957-25-1150(代表)

PET/CT検査のご予約・お問い合わせは、

TEL 0957-25-6666

長崎県諫早市貝津町3015

■平 日/午前8:30～午後5:30

■日・祝/休み

URL <http://www.syoujinkai.com>

～ありがとうをもっと届けたい

ありがとうにもっと応えたい～



メモリードグループ



GARDEN TERRACE NAGASAKI  
HOTELS & RESORTS



ROYAL CHESTER  
HOTEL

<http://www.memolead.co.jp>

【総合本部】

〒851-2127 長崎県西彼杵郡長与町高田郷1785-10  
TEL. 095-857-1777

【東京本部】

〒157-0073 東京都世田谷区砧2-4-27 M2ビル  
TEL. 03-3749-1124

株式会社メモリード（長崎） / 長崎県長崎市稲佐町2-2  
株式会社メモリード佐賀事業部 / 佐賀県佐賀市天神1-1-28  
株式会社メモリード福岡事業部 / 福岡県福岡市中央区警固3-1-7  
株式会社セレモニー宮崎 / 宮崎県宮崎市青葉町5-1  
株式会社メモリード（群馬） / 群馬県前橋市大友町1-3-14  
株式会社メモリード東京事業本部 / 東京都世田谷区砧2-4-27  
株式会社メモリード埼玉事業本部 / 埼玉県鶴ヶ島市鶴ヶ丘76-2

## 医療法人 清潮会

長崎県長崎市布巻町165番地1 <http://www.sanwa.or.jp>

▶ 清潮会本部 TEL:095-892-8191

精神科/心療内科/内科/歯科

### 三和中央病院

TEL:095-898-7511

介護老人保健施設

### みどりの里

TEL:095-892-8888

これからの演奏会 予定 最新の情報は 当団Webサイトにてご確認ください

第12回定期演奏会 2013年上半期（期日未定）

演奏会形式によるオペラを検討中

フィルハーモニックオーケストラ・長崎

お問合せ 電話 090-7390-2389 Fax 095-898-7588 E-mail [info\\_philnag@yahoo.co.jp](mailto:info_philnag@yahoo.co.jp)

飯事務所 〒851-0494長崎市布巻町165-1 三和中央病院医局気付

URL <http://PONagasaki.com/> 携帯用HP <http://PONagasaki.com/k/>